

もみじだい

学校教育目標

『夢を抱き 未来に向かって たくましく生きる人』

○ 真理を究める ○ 心を育てる ○ 体を鍛える



持続可能な社会をつくるために

校長 兼間 昌智

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本校でも分散登校を実施し、修了式・離任式も学年別で行うことにしました。生徒の皆さんには、大変不自由な思いをさせて、申し訳ない気持ちで一杯です。一日も早く収束することを祈るばかりです。

さて、皆さんはSDGs（エスディーゼーズ）という言葉を知っていますか？SDGsは、世界の国も地域も企業も個人も、あらゆる人々が協力して、世界の明るい未来のためにがんばろうと、国連で決めた、2030年までの17の目標です。地球は今、さまざまな問題が山積みで、複雑にからみあっています。そんな思いから、世界中の人々が協力して問題を解決していこうというのが、SDGsです。

今は、新型コロナウイルスという、未知なウイルスによって世界中の人々が感染し、多くの死者を出しています。疫病対策の科学者や医師たちが、懸命になってワクチンを開発中です。皆さんには何ができますか？そうです。不要不急な外出を避け、消毒をこまめに行い、自分が感染しないことが、皆さんに求められていることです。

SDGsも同じです。世界の危機を救うために、皆さんと一緒に行動を起こすということです。たとえば、目標7に「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」があります。全ての人々が安くて安全で、近代的なエネルギーを、ずっと利用できるようにする取組です。現代の社会は、電気やガスなどのエネルギーが無くては成立しないものになっています。しかし、世界には、電気を利用出来ずに生活している人が約8億4千万人、薪や灯油、動物の排泄物などを調理や暖房に使っている人は30億人いると言われていています。今後は、新興国を中心とする経済成長に伴い、世界のエネルギー消費は大幅に増えることが予想されます。一方で、石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を元にしたエネルギーは、それらを生み出す時に発生する二酸化炭素が、地球温暖化の要因の一つになっていることも忘れてはいけません。将来にわたって安定したエネルギーを利用するためには、化石エネルギーに頼らない社会づくり、つまり環境に負荷をかけない再生可能エネルギーの利用が必要です。では、私たちに何が出来るのか。それはエネルギー利用の無駄をなくすことです。今、生徒会が取り組んでいる、「節電」はその好例だと思います。最近叫ばれている、「フードロス」もそうです。そう考えると、皆さんの周りにエネルギーの無駄遣いをしている人はいませんか？ユーチューブを見過ぎると、バッテリーが消費し、無駄な充電が必要になります。まだ、ありそうですね。

私たちは、これからもっと世界に目を向ける必要があります。そして行動は身の回りから行うことが大切です。皆さんも、SDGsを実行できるようにしていきましょう。

新年度から学校が変わります。朝の時間や、帰りの時間など、時間を有効に使うための取組が始まります。無駄を省き、有効に時間を使いましょう。

離任される教職員の皆様から

阿部 広一郎 教頭先生 (信濃中学校へ)

もみじ台中学校には、3年間お世話になりました。今年度卒業した3年生と一緒に、もみじ台中学校を卒業することになります。

もみじ台中学校の生徒達の最も良いところは、『素直さ』にあると思っています。生徒数は少なくなっていますが、少ないからこそその「アットホームな雰囲気」と「仲の良い明るい雰囲気」は、一緒に生活していて、とても心地の良いものでした。また、保護者の皆様や地域の皆様には、様々な場面でご支援をいただき、大変感謝しております。

3年間、本当にありがとうございました！

金野 和久 先生 (理科/真栄中学校へ)

よく晴れた日に本校から望める恵庭岳の景色がとても大好きでした。早いものでもみじ台中学校に赴任して8年が過ぎました。この8年間の出来事を振り返ってみると辛いことや苦しいことよりも楽しいことの方がはるかに多かったように思います。明るく素直で思いやりのある生徒たちと、保護者の方々や地域の方々に支えられ、無事3回も卒業生を送り出すことができました。大変感謝しております。ありがとうございました。

今後もこのもみじ台中学校がますます発展していくことを願っております。

酒井 美佳 先生 (国語)

1年間大変世話になりました。素晴らしい合唱、素晴らしい挨拶が響く学校で大変良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。

川上 拓郎 事務職員 (北白石中学校へ)

印象的なことは合唱コンクールでの、綺麗な歌声と一致団結した学級の姿です。日に日に上達していく姿、真剣に取り組む皆さんの姿勢は感動的でした。「物事を頑張る」その姿勢を大切に、ますます成長してほしいと願っています。

5年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

松田 茜 事務職員 (清田南小学校へ)

1年間というとても短い間でしたが、思い出いっぱいの1年間になりました。ありがとうございました。長い廊下で部活動を頑張る生徒や、委員会活動で挨拶運動を頑張る生徒等、毎日たくさんの元気ももらっていました。次の学校に行ってもみなさんの

ご活躍を願っております！もみじ台中学校で過ごすことができてよかったです。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

佐藤 有紀 栄養士 (もみじの丘小学校へ)

元気な挨拶や、給食が美味しかったという声が励みになっていました。食数の少ない学校だからこそできる、手の込んだメニューを出したり、より丁寧に時間をかけて作り美味しい給食になるよう心がけてきたつもりですが、皆さんの健やかな成長の助けとなっていれば幸いです。

5年間お世話になりました。ありがとうございました。

林 まゆみ スクールカウンセラー

見事な歌声が聞こえるもみじ台中学校、明るい挨拶。胆振東部地震、新型コロナウイルスの爆発的な感染などいろいろありましたが、皆さんは冷静に対応されて素晴らしい！これからも命を大切に、そして自分らしく生きてください。

お世話になりました。有難うございました。

永井 絵美 図書館司書 (厚別北中学校へ)

まだまだ図書館の整備も企画もやりたいことがあったのに異動となりました。何よりも生徒のみなさんと図書館でふれあうことができなくなるのが残念です。

中学生のときの読書量は、将来の自分のための貯金です。これからもぜひ図書館を利用してたくさんの本を読んでくださいね。

木村 洋子 給食チーフ (ひばりが丘小学校へ)

もみじ台中学校では、1年間という短い期間でしたが生徒の皆さんの元気な挨拶、部活動に懸命に取り組む姿はとても清々しく、微笑ましく調理をする私達にも毎日とても励みになっていました。中学校というとても大切な時期に皆さんの成長過程の一端を給食を通して担う事が出来たのなら光栄です。

一日も早く皆さんが日常の学校生活を送れる日が来ることを切に願っております。ありがとうございました。

学校ホームページは定期的に更新していますので、ぜひご覧ください。

HP : <http://www.momi-jidai-j.sapporo-c.ed.jp/>